

稚内市立稚内中学校
森河 真 校長先生

拝啓

秋冷の候、森河校長先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

先日は、私たちの調査にご協力くださってありがとうございました。お忙しい中インタビューを引き受けてくださり、貴重なお話を伺えたことを調査団一同心より感謝申し上げます。

今回の調査では、仲間づくり班がお話を伺わせていただきました。森河校長先生にお話を伺えたことで、稚内中において子どもたちの内面的発達を促すために、学校としてどのように取り組まれているのかを学ぶことができました。私たちはこれまで、学校行事などの集団活動自体の中で子供たちがどう成長するかという点を中心に考えていましたが、森河先生のお話からは、そうした集団活動の意義はもちろん、そもそも子どもたちが「楽しい」と思える学校であることの大切さに気付くことができました。また、今後稚内中と中央小が義務教育学校となることに関しまして、将来を見据えた学校づくりを行われていることも伺い、大変勉強になりました。

説明等不十分な点多かったと思いますが、たくさんのお話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。また突然お願いしてしまったにも関わらず学校案内や経営計画などの資料もご準備いただき、ありがとうございました。

加えて、金曜日の宗谷管内教育研究会にも参加させていただきましたこと、改めてお礼申し上げます。私たちはそれぞれ中学1年生の英語、中学3年生の国語、特別支援学級の授業を見学させていただき、インタビューの中で伺った子どもたちと先生方の様子を肌で感じるができる貴重な機会となりました。また先生方は、目の前の子どもたちの実態に合わせた授業づくりを実践されており、稚内中の先生方が共通した意識をもって教育実践に取り組まれているのだと実感しました。

今後はこの調査から学んだことや得た情報の整理と分析を進め、報告書を作成いたします。執筆が進みましたら、こちらから原稿を送付させていただきます。恐縮ではありますが、その際には内容・表現等の確認のため、ご一読いただけますと幸いです。

本格的な寒さに向かう時節、風邪など召されませぬようご自愛ください。森河先生のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

敬具

令和六年十月

名古屋大学教育学部教育経営学研究室

宗谷教育調査団

柿澤 のぞみ

